

コミット!

in やまぐち

「海のわくわく体験ツアー」

角島大橋の見える海で マリンスポーツ!

海で遊ぶことが難しい福島の方々に、海を満喫していただくために企画したのが、角島の海でのマリンスポーツ。強風の中でしたが、バナナボートや水上サイクリングを親子で楽しんでもらいました。「波が高いのが逆に楽しくて、良い思い出になりました!」と参加者さん。また、海で獲ったサザエやウニをそのまま浜辺で焼いて食べるなど、山口の海の幸も味わっていただきました。

常盤湖の見えるテラスでBBQ & 夕食交流会

夕食交流会はココランドでBBQ。子どもたちもすっかり仲良くなり、笑い声の絶えない交流会となりました。山口市出身のシンガーひろさんによるチャリティーコンサートも行われ、金子みすゞの詩の歌を披露していただきました。あらゆる命やふるさとを大切に思う詩の意味も説明しながらのコンサートに、皆さん「子どもの教科書で知ってはいけれど、初めて意味を知りました!」今後の福島での暮らしの糧にしたいと思います」と感想を寄せてくださいました。※ひろさんの活動について、詳しくは6ページをご覧ください。

子どもたちの笑顔が見られました

どれも楽しく、子どもたちの笑顔がたくさん見られて良かったです。本当にありがとうございました。福島の子どもたちは、皆さんのおかげでとても元気です。

はじめてのことがいっぱいでした

3日間お世話になりました。友だちができました。バナナボートとヒコキがたのしかったです。はじめてのことがいっぱいでした。またきたいです。

(小学2年生)

みんなで楽しめる喜びを実感

この3日間で大くさんのことを体験させてもらって、良い経験になりました。そして、初めて出会った人達との関わりを通して、みんなで楽しめることの喜びを改めて感じることもできました。とても楽しかったです。

(小学6年生)

友達ができました!

バーベキューでは新しくできた友達と食べてとてもうれしく、おいしかったです。

(小学4年生)



▲バナナボート体験。波に揺られるたびに歓声があがります。



▼お楽しみのBBQ!



▲夕食交流会には久保田宇部市長もご挨拶に来てくださいました。



▲仲良くなったお友達とのおしゃべりも弾みました。



▲3日目はココランドでフットサル!



▲山口ならではの具材を使ったピザ作り。

生協まつりでは、被災地でつくられた手作り品を販売

3月末の生協まつりでは、「忘れない! 東日本大震災 つなごうCO・OPアクション」を合言葉に、岩手・宮城の仮設住宅等で被災者の方の生きがいづくりや生活再建のために作られた手作り品等を販売しました。また、2日間の募金と、取引先のご協力を得た東日本支援チャリティーウルトラビンゴの売り上げを合わせ、2万8006円の募金が集まりました。

今回の募金は、福島の子どもたちへの支援をはじめ、被災地への支援活動へ活用させていただきます。



▲生協まつり当日のブースのようす。

皆さまのご協力、誠にありがとうございます。引き続き、ご協力お願いします。

前年度の募金額は確定後、コープレターなどでお知らせします。2019年度も継続して「福島の子ども保養プロジェクト」を主な支援先として募金を募集します。

【宅配】注文番号「2004」数量で1000円の募金
【店舗】店頭に専用募金箱が設置されています